

広報 おおくら

11

令和4年
No. 759

おかえり、なりわい灯す きよらなる里

スポーツの秋 到来！
よっくどねらいを定めて—



知事と若者の 地域創生ミーティング in 大蔵村

吉村美栄子山形県知事が地域創生ミーティングを開催するため大蔵村に来村されました。この日のために集まってくれた5人の若者たちの紹介とともにレポートします。



長瀬 剛さん(上竹野)



佐々木 瑞生さん(肘折)



斉藤 栄輝さん(肘折)



吉村美栄子県知事



山川 幹太さん(上竹野)



八畷 裕児さん(台海)

10月13日(木)、吉村美栄子山形県知事が大蔵村を訪れ、「知事と若者の地域創生ミーティング」を開催しました。これは地域で暮らす若者が減少している中、若者の豊かな発想や行動力を地域づくりに生かしていくために企画されました。知事が県内の市町村に赴き、地元の若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題について若者と車座になって対話を行い明日の地域創生を考えることを目的に実施されています。前回令和元年に続き本村で開催されるのは2回目です。

「実は、昔は歴史に興味なんてなかったんです」と、まず初めに話し始めたのは肘折温泉で土産物屋を営み、この広報おくらでもお馴染みの人気コーナー、「大蔵村の歩みを辿って」の連載も手掛ける肘折歴史研究会の齊藤栄輝さん。歴史に興味を持つきっかけになったのは、地元肘折に対する住民の知識不足に危機感を抱いたからだそうです。以前に比べて確実に客数が減っている肘折温泉。集客を見込んでイベント等も企画しても、年代によってどうしても意見がバラバラになってしまいましたが、持続可能なものを考えようとしたとき、足りないものが肘折に

する「共通認識」だとわかりました。「このまんじゅう一つ取っても、誕生秘話の知識一つでお客さんの食いつきはガラリと変わります。地元歴史に興味を持つ、同じ知識を得ることで地域全体に一体感が生まれたい」と話してくれました。

「昔から好きだった農業の、マイナスイメージを払しょくしたい」と話すのは農業を営む八畷裕児さんです。勤めていた会社を退職し、日々真摯に農業と向き合っています。農家の高齢化、後継者不足、そうした様々な理由で農業を辞めてしまうケースが増えています。八畷さんは、このままでは耕作放棄地が増えてしまうのではないかと、出荷量が大幅に減ってしまうのではないかと心配だと話しました。これまで個人で経営してきた「農業」の法人化、作業の完全分担化による効率化、休日の確保、大規模経営をすることによって働きやすさと安定した出荷をクリアできるのではないかと考えているそうです。また自分たちの活動を伝えていくことで若い人たちに農業の魅力を感じてもらえるのではないかと考え、大蔵小・大蔵中学校での農業に関する授業を積極的に進めています。



▶手前中央右・加藤大蔵村長、手前中央左・吉村山形県知事、後方左・泉最上総合支庁長。

「インバウンドにとっても注目しています。そこで課題となるのがどうやって大蔵村を知ってもらうかというきっかけづくりです。わたしたちは学校で地元について研究し、コミュニケーションスキルも学び、また

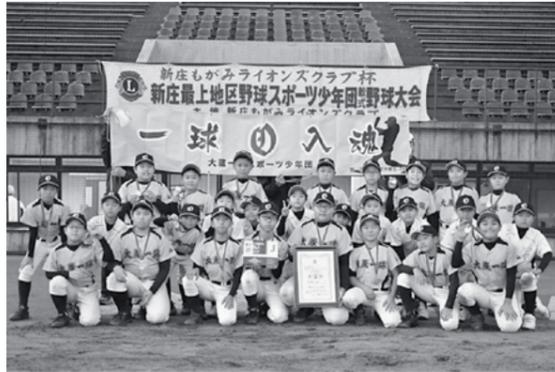
は、私たち若者の発信力だと思っています。今回の参加者で唯一の高校生、佐々木瑞生さんは知事を見つめて話をしました。佐々木さんの祖父母とご両親は肘折で土産物屋を営んでいます。その姿を見て育った佐々木さんにとって大蔵村は魅力で溢れ、いつか必ず帰りたい「ふるさと」と言います。

「インバウンドにとっても注目しています。そこで課題となるのがどうやって大蔵村を知ってもらうかというきっかけづくりです。わたしたちは学校で地元について研究し、コミュニケーションスキルも学び、また

SNSも使いこなすことができます。わたしたち若者こそ主体的に動くべきだと思っています。将来の夢は教師だという佐々木さんは、様々な方法で大蔵村の魅力を効果的に発信できないか日々探求しています。

「大蔵ってなんにも無いよな、って言われるのが悔しくて悔しくて自分ほど大蔵が好きなのは他にいないの自負をもって話すのは山川幹太さん。もがみ中央農協戸沢宮農センターに勤める山川さんは、仕事に打ち込みつつも自分の周囲へ大蔵村の良さをPRし続けています。「仙台のような大きな都市に憧れはあります。でも人が良く、優しい大蔵村が好きです。同級生たちは保育所から中学卒業までずっと一緒だったので、会うたびに幸せを感じます」と、正直な胸の内を語ってくれました。「すぐには実現できないが、若い人と呼ばれるイベントの企画なども考えられたら」と話してくれました。

「大蔵村は自身の宣伝が下手。これをクリアする必要性を感じている」そう話すのは農業を営み、若手農業グループ「メンズ農業」の代表も務める長瀬剛さん。「大蔵村といえばトマト」という認識は地元では広まっているものの、村の外では知る人が少ないことに愕然としたそう



▲ おめでとうございます! 県大会・東北大会での活躍も期待しています!

大蔵一球スポーツ少年団 県内各大会で大活躍!!

小学生野球スポーツ少年団である大蔵一球が、県内での大会に出場し、目を見張る大活躍の末、素晴らしい成績を残しました。大会結果は以下のとおりです。

- 第41回新庄もがみライオンズクラブ杯少年野球大会 9/23~9/25、10/8 準優勝
- 楽天イーグルス杯キッズティーボール山形県大会 10/9 準優勝 (11/13東北大会へ)
- 第7回県小学生ミズノキッズベースボール新人交流大会 新庄最上地区予選会 10/15 優勝 (11/12県大会へ)



▲「ATMへ行け」は全て詐欺! 被害防止に努めましょう!!

気を付けよう特殊詐欺! 村防犯協会防犯パトロール

10/14(金)、村防犯協会による防犯パトロールが行われ、役場前、郵便局、JA大蔵支店でATMの利用で訪れた住民の方へ振り込み詐欺防止を呼び掛ける啓発事業が行われました。防犯協会の早坂充さん(鍵金野)は、「電話でATMまで誘導して振り込みをさせる詐欺が増えています。そうした電話を信じないように気を付けてください」と利用者に呼びかけを行いました。



▲ 長年の活動に心から感謝申し上げます。

柿崎直次さん(赤松)と大蔵中学校へ感謝状

10/13(木)、山形国際交流プラザ山形ビッグウイングにおいて、第61回山形県交通安全県民大会が開催されました。民間交通安全功労者個人の部では、多年にわたり交通事故の防止、交通秩序の維持改善、その他交通安全運動に尽力されたとして柿崎直次さん(赤松)に感謝状が贈られました。また、学校、生徒及びPTA等が一体となり児童生徒の交通安全に尽力、成果を収めているとして、交通安全優良学校の部では大蔵中学校が同じく表彰を受けました。おめでとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



▲ 任期は4年です。よろしくお願いいたします。

村教育委員に柿崎^{なるみ}完美さん(肘折)が就任

柿崎完美さん(肘折)が新たに教育委員に就任されました。教育行政の基本方針審議や、地域・教育課題の議論など、職務は多岐にわたります。これからよろしくお願いいたします。

柿崎さんからひとこと

「委員である前にひとりの母親として、大蔵村の子どもたちのために役割を担っていきたいと思います。母親の目線で子どもたちのために何ができるか勉強していきたいです」



▲ 昔ながらの天日干しで美味しいお米になります!

棚田米オーナー稲刈り体験

9/23(金)、四ヶ村棚田米のオーナーの皆さんによる稲刈り体験がふるさと味来館前で行われ、地元生産者の指導のもと、およそ100㎡の稲を手作業で刈りました。参加した方は「稲刈りも楽しいが、こうした風景を写真に収められるのも嬉しいです」と話してくれました。刈った稲を束にしてまとめ杭にかけて乾燥させる過程も体験し、手作業での大変さや、生産者の方の想いに触れて感慨深い様子でした。須藤敏彦さん(平林)は「棚田米をいっぱい食べてもらうことが私たち生産者にとって一番の励みです」と話しました。



▲ 自分の体ほどもある稲の束に悪戦苦闘!

たくさん実ったね! 大蔵小学校稲刈りの体験学習

10/6(木)、大蔵小学校5年生の稲刈り体験学習が行われました。6月に手で田植えをした青く細い苗が、しっかりとした黄金色の稲穂へと成長した姿に子どもたちは驚いている様子でした。また刈り取った稲の束を地元のお母さんたちが慣れた手つきでくるりと括るのを見て「早いね!」と口々に話していました。麻の紐で括る作業に苦戦しつつも、教えてもらいながら丁寧に取り組んでいました。(撮影:大蔵中 国分彩綺さん)



▲ 左から齊藤勝則さん、齊藤辰栄さん、高橋哲子大蔵福祉会理事長

烏川農事組合法人より 翠明荘へ新米2俵が贈られました

10/18(火)、烏川農事組合法人より、特別養護老人ホーム翠明荘へ施設入所者分の食事用にとつや姫の新米2俵が贈られました。これは「自分たちが現在こうして農業をされているのは、翠明荘にも多く入所している先輩たちがいたからこそ。感謝の気持ちを伝えたい」と法人代表の齊藤辰栄さん(烏川)が昨年からはじめられました。新米は入所者の皆様で美味しくいただきます。ありがとうございました。



▲ 避難の際の注意事項を共有しました。

肘折地区で防災訓練が実施されました

10/12(水)、山形県警察が主体となった防災訓練が肘折生涯学習センター(旧肘折小中学校グラウンド)で実施されました。訓練では避難誘導に従って集まった住民や消防団員へ向け、避難の際に気をつけてもらいたいことについて伝えられました。また、倒木を想定したチェーンソーを用いた撤去作業や土嚢の作り方、並べ方の指導などが行われました。

食料のローリングストックをする、季節に合わせて非常用持ち出し袋の中身の更新をするなどして万が一に備えていく意識を大切にしましょうという指導もありました。

大蔵小学校3年生

トマト学習の集大成！

村の主幹産業のひとつであるトマト栽培。大蔵小学校では毎年、3年生が苗の定植から収穫までの体験を通して学びます。このたび、3年生のみんなが作成した大蔵村産トマトをPRするポスターが出荷先のひとつである埼玉県青果市場や販売店舗で掲示されることになりました。子どもたちの学習の成果をお伝えします！

1 5月、トマトの苗を定植しました。細くてまだ倒れやすいため、支えとなるワイヤーをピンチを使って一本一本の苗に固定していきました。根を覆う土は固めずにふんわりと。生産者への質問コーナーでは鋭い質問が飛び出し、作物への興味の強さが窺えました。「早く美味しいトマトをつけてね！」と声を掛けて体験を終えました。

2 次にトマトのビニールハウスを訪れた頃には、植えたトマトの苗はあっという間に子どもたちの背丈を超えてしまっていました。細かった茎はしっかりと太く力強く伸び、土から水や養分を吸い上げ実が届けます。まだ青い実や、黄色い花の様子説明を受けながら観察し、トマトの成長過程について学習しました。収穫できるまであと少し！

3 大蔵村産のトマトは主に首都圏へ向けて出荷されます。そこで大蔵村産トマトを一人でも多くの人に知ってもらおうと、PR用のポスターを作成しました！このポスターは大宮中央青果市場や、比企郡吉見町の道の駅いちごの里よしみで掲示されたほか、大蔵村役場やJAもがみ中央農協大蔵支店でも見ることができます。子どもたちの学習の成果を是非ご覧ください！

4 ご協力いただいた生産者の伊藤貴之さん(合海)は、この体験学習に参加した娘の莉乃さんと一緒に、埼玉県までポスターを見に行ったそうです。自分たちが考えて作ったポスターが実際に売り場で飾られているのを見て、莉乃さんはとても喜んだそう。実際にポスターを見てトマトの購入を決めたお客さんもいたことでしょう。農作物の成長や流通など、学習したことを、これからに活かし、勉強をがんばって下さい😊



大蔵中学校の職場体験学習が実施されました！

- 1日目
 - AM くらっちを操作、文書整理
 - PM 四ヶ村の高区配水池清掃
- 2日目
 - AM 観光パンフレット整理、地蔵倉でPR動画撮影見学
 - PM 小学5年の稲刈り授業を取材
- 3日目
 - AM 臨時議会傍聴、原稿作成
 - PM レイアウト作成、写真選定、文章校正

10/5(水)から10/7(金)にかけて大蔵中学校の生徒が3日間の職場体験学習を行いました。村内外の企業等に協力を仰ぎ、事前の依頼や申込みなどもすべて中学生自らで行いました。大蔵村役場では3人の中学生が文書整理や水道施設の管理、そしてこの広報誌作成を体験しました。

この体験学習を通じてどんなことを考えたか3人に聞いてみました！



2年 今井 啓太さん



2年 早坂 美緒さん



2年 国分 彩綺さん

初めは危機管理室の仕事の体験、地域整備課の方々や水道高区配水池タンクの掃除のお手伝いをしました。慣れない仕事でしたが、楽しく職務体験を終えることができました。

2日目に産業振興課の仕事を見学しました。大蔵の魅力を改めて発見しました。

3日目は議会を傍聴しました。午後からの広報の仕事は現場で写真を撮り、パソコンで作成しました。非日常的で新鮮でした。

この経験を日々の学校生活や将来に活かしたいです。

総務課を中心に地域整備課、産業振興課を体験しました。高区配水池の清掃のお手伝いでは身近にある水が「どのように私たちに届くのか」を知りました。広報作成のため、小学生の稲刈りの取材に行きました。写真、動画撮影の工夫を教えてくださいました。

村をより良くするために働かれている姿を間近で拝見しました。質問にも快く答え、お話を掘り下げてくださいました。どの活動も楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

総務課では、くらっちの操作や文書整理、地域整備課では配水池の清掃作業、産業振興課では、撮影の見学をしました。

この職場体験学習は本当に濃い3日間で、学校ではできないことをたくさん体験することができました。これからの生活や将来に大きく影響すると思います。こんな貴重な体験ができたのは、役場の方々の協力があったからこそだと思います。このことを忘れずにこれから進路を決める時や将来について考えるときに生かしていきたいです。



3人にはこのページのレイアウトを考えたり、4ページの稲刈りの写真を撮ってもらいました。これからの活躍に期待しています！



1. 広報の腕章をつけてさあ取材へ！
2. 真剣なまなざしで撮影。うまく撮れているかな？
3. どんな角度で撮ろうかな？個性が光ります。

大蔵村芸術作品展を開催

大蔵村芸術文化協会の各団体、大蔵小・大蔵中学校の児童生徒、村内各保育所児童が日頃の芸術文化活動を披露します。子どもたちの夢や希望あふれる素晴らしい作品の数々、ぜひご鑑賞ください！

- ▶ **期間**
11/2(水)～11/8(火)
- 大蔵村子ども展(書写・立体・平面作品)
- 11/10(木)～11/18(金)
- 書道展・ちぎり絵展・長寿の森作品展
- 第19回日本で最も美しい村おくら写真コンテスト作品展
- 11/22(火)～11/30(水)
- 村内保育所児童の絵画展・個人作品展
- 特別展示 縄文の女神ペーパークラフト入賞作品展示
- ▶ **作品を募集しています！**
11/22(火)～11/30(水)に開催される個人作品展で展示する一般作品を募集します！
- ▶ **出品資格**
大蔵村に住んでいる、又は通勤通学している方
- ▶ **申込締切** 11/17(木)まで
- ☎教育課 生涯学習係 ☎75-2323

令和5年度各保育所への新規入所児童を募集しています

村内の各保育所への令和5年度の入所児童を募集しています。

- ▶ **対象児童**
保護者等が就労などのため、保育所での保育を必要とする生後8か月から就学前の子ども
- ▶ **各保育所の募集定員**
(年齢は令和5年3月31日時点)
- ① 大蔵村保育所
0歳児(8か月以上)～3歳児以上 120名
※0歳児は5名まで
- ② 肘折保育所
2歳児以上 20名
- ▶ **申込方法**
必要書類は村ホームページに掲載しています。健康福祉課福祉係で書類を受け取ることもできます。
- ▶ **申込締切** 令和4年11月22日(火) 郵送必着
※新規入所を希望する方へのご案内となります。令和5年度途中に保育所への入所を希望される方も申し込みください。
- ☎健康福祉課 福祉係 ☎75-2104(内線275)



▲スマートフォンで読み取りアクセスしてください

後期高齢者医療広域連合から医療費のお知らせをお送りします

▶ **確定申告まで保管ください**
令和3年11月から令和4年10月まで医療機関に受診した分の「医療費のお知らせ」をお送りします。このお知らせは医療費控除の申告手続きで使用できます。ただし、令和4年11月、12月受診分や医療機関等から請求が贈られている場合は記載されないことがあります。

また、マイナンバーカードをお持ちの方は、医療費通知情報を確認することもできますのでご利用ください。

- ▶ **対象者** 後期高齢者被保険者証をお持ちの方
- ▶ **発送予定** 令和5年1月下旬
- ▶ **医療費のお知らせの内容**
受診した医療機関等の診療年月・医療費の総額など
- ☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書をお送りします

▶ **年末調整・確定申告まで保管ください**
国民年金保険料は社会保険料控除の対象となります。今年1月1日から12月31日までに納付した分が対象となり、この社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、納付したことを証明する書類を添付しなければなりません。

▶ **日本年金機構から送付されます**
「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は日本年金機構より2回に分けて送付されます。年末調整や確定申告の時期まで大切に保管ください。

- 令和4年1月1日から9月30日までの納付分
→11月上旬に送付
- 令和4年10月1日から12月31日までの納付分
→令和5年2月上旬に送付

※令和5年1月からはマイナンバーカードで控除証明書を確認できます。詳しくはお問合せ下さい。

▶ **ご家族の国民年金保険料も控除対象です**
本人に変わり、ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、社会保険料控除額にご自身の社会保険料の額と合算して申告ください。この場合、ご家族あてに送付された「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を申告する方の申請書に添付ください。

☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)



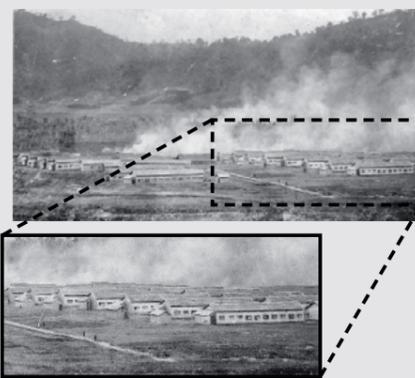
11月30日は「年金の日」!

▶ **ねんきんネットをぜひご利用ください**
ねんきんネットは日本年金機構が提供するインターネットサービスです。パソコンやスマートフォンで、年金記録の確認やねんきん定期便などを確認することができます。マイナンバーカードをお持ちの方も確認することができますので、ご利用ください。
お問い合わせ専用ダイヤル ☎0570-058-555
☎住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

無料法律相談のお知らせ

日ごろ、生活の上でお困りのことはありませんか? 弁護士がご相談に応じます。
▶ **日時** 11/25(金)
10:00～12:00、13:00～15:00
▶ **場所** 大蔵村中央公民館
▶ **内容** 財産、相続、遺言、多重債務、成年後見、土地問題、消費者被害、事故、契約について等
相談は無料(要予約)、秘密は守ります。ご利用の際はマスク着用をお願いします。
問い合わせ・予約先 大蔵村社会福祉協議会
☎75-2104(内線273)

大蔵村の歩みを辿って-肘折歴史研究会-



▲大蔵鉱山の鉱夫長屋。3か所合計80棟ほどあり、1棟に10戸を収容。

No.8 大蔵村の大鉱山(後編)

大蔵村に存在した2つの大鉱山。60代以上の人は実際に見たことがあるかもしれませんが、その繁栄は大正時代がピークなので、実際にその栄華を知る人は今やいないでしょう。
簡単に数字を並べてイメージしてみれば、全国屈指の銅山が「村内に2つ」あり、「当時の大蔵村年間予算の40倍以上」の銅が「毎年」産出され、鉱山関係者と家族だけで「6000人」が大蔵村で暮らしていました。すごいでしょ?
肘折温泉郷の金山地区は、地名通りの「肘折金山」。江戸時代には盛んに採掘されていましたが、大規模な落盤を期に打ち捨てられ、本格稼働は明治初期になってからでした。
明治末頃からは銅も産出され、永松銅山をも上回る産出量を誇ります。その繁栄は古口まで直通ロープウェイを通し、往路で粗銅を、復路で新鮮な海鮮を毎日肘折に輸送するほどでしたが、大正中期の銅価大暴落であっけなくその歴史に幕を下ろしました。

女性が学ぶ 女性を守る法律講座

「知は力なり」正しい知識は自分自身を守り、また自分らしく生きていくための力になります。正しい法律知識をこの機会と一緒に学んでみませんか。

- ▶日時 11/18(金) 10:00~
▶場所 遊学館3階第1研修室
▶講師 土田文子弁護士
▶対象 県民の方(男女問わず)
▶定員 20名 ※要予約。
●県男女共同参画センターチェリア ☎023-629-7751

女性に対する暴力撤廃国際デー

11/25は国連が定めた「女性に対する暴力撤廃国際デー」です。内閣府男女共同参画局では、毎年11/12から11/25を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、暴力の無い社会を作るため自治体や関係団体、企業と協力して様々な啓発活動を集中的に行っています。各種SNSにてハッシュタグをつけて投稿しますので是非検索してください。

#女性に対する暴力をなくす運動 #パープルライトアップ

電話で相談 #8008 DV相談ナビ

電話・メール・チャットで相談 DV相談+プラス スマートフォンなどで読み取ってください

COVER 表紙の写真
優勝しました! スポレク祭はあいにくの雨! フィンランド発祥の競技モルックを楽しむ参加者の皆さんです。
撮影日: 10月10日
撮影場所: 中央公民館

女性の人権ホットライン

山形地方法務局では女性専用電話相談窓口「女性の人権ホットライン」を常時開設しています。

▶時間 月~金 8:30~17:15
11/18~11/24は8:30~19:00
11/19(土)、11/20(日)、11/23(水・祝)は10:00~17:00まで利用できます。

▶相談電話 0570-070-810
▶相談内容 夫婦間トラブル・パートナーからの暴力・ストーカー被害・男女差別・プライバシー侵害・セクハラ・近隣間のもめごとなど。
●山形地方法務局 ☎023-625-1321

奨学金返済に関する 無料電話相談会

長引くコロナ禍により、毎月の返済に苦しみ、不安を抱える若者は少なくありません。山形県労働者福祉協議会では、奨学金返済についての無料電話相談会を実施し、返済困難者への救済制度・法的解決方法などの相談会を行います。

▶日時 11/11(金) 10:00~18:00
▶相談内容 例) コロナ禍で減収し、奨学金の返済が苦しい、将来を考えて返済計画を見直したい、など。
※事前申込不要、電話(フリーダイヤル)で相談してください。
●一般社団法人山形県労働者福祉協議会 ☎0120-39-6029

編集後記
初めて職場体験の受け入れをして、人に伝える文章を書くのって難しいな、と改めて思います。読書は大好きですが、読むのと書くのとでは勝手が全然違いますね。そんな私の愛読書はズースキントとトルキン。みなさんはこの秋どんな本を読みましたか? おおた

税を考える週間 11/11~11/17

毎年11/11から11/17までを「税を考える週間」として集中的に広報広聴施策を実施しています。今年のテーマは「これからの社会に向かって」です。

私たちの豊かな生活の実現に欠かせない「税」。この機会に皆さんで「税」について考えてみませんか。

国税庁のホームページでは税の役割や税務署の仕事、国税庁の取組などについてイラストで分かりやすく紹介しています。



▲税を考える週間 ホームページ

右QRコードを読み取ってアクセスしてください。

●新庄税務署 ☎22-5111

STOP雇用不安! なんでも労働相談ホットライン

労働に関する不安の解消のお手伝いのため、無料の電話相談を実施します。まずは相談することで解決の糸口が見つかるかもしれません。

▶日時 12/8(木)、12/9(金)、10:00~18:00
▶相談電話 0120-154-052
▶相談内容 労働時間・解雇・雇止め・残業代未払い・賃金カット・職場のパワハラ・セクハラ・マタハラ・休暇についてなど。
●連合山形事務局 ☎023-625-0555

来月も手伝ってくれねえかなあ...
みんな写真撮るの、うまいなあ...
~大蔵中生の職場体験で~

大蔵村環境衛生通信 vol.91

11月は大蔵村ごみ資源強化月間です。

カンやビン、ペットボトル等の資源ごみは、リサイクルプラザがみに搬入された後、種類ごとに分別され資源回収業者へ売り払われます。大蔵村へは最上広域市町村圏事務組合より令和3年度の資源売払いの還付金として、48万5千円の収入がありました。

役場前の資源ステーションで回収している紙類の資源回収では、令和3年度で約45トンの回収、売払収入として約14万円の収入がありました。

資源の回収にご協力いただき、誠にありがとうございました。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

資源を出す際のポイント!

- 紙資源 段ボール、本、新聞・広告、包装紙等を種類ごとに分け、白い紙ひもでしばって出しましょう。
●カン 空き缶のほか、スプレー缶やお菓子の缶も資源です。スプレー缶は必ず中身を使い切り、穴をあけずに出しましょう。(※スプレー缶は、燃やせないごみではなく、必ず資源ごみに出しましょう)
●ビン 中身を軽くすすぎ、茶色・無色・その他の色に分けて出ししましょう。
●ペットボトル 中身を軽くすすぎ、ラベルをはがして出ししましょう。

●健康福祉課健康衛生係 ☎75-2104 (内線272)

読んであげたい今月の1冊に

絵本とお話の会 フレデリック

今月の1冊 「じゃんけん」 作 むらいきくこ



(岩崎書店)

ぼくはじゃんけんが弱い。いつもお兄ちゃんと妹に負ける。でも、今日は負けられない。いちごのケーキが目の前にあるから。頭の中でぐうとちよきとばあがけんかをしている。勝ちたい! 勝ちたい! ぜったいに勝ちたい! いちごのケーキは誰のものに。

*中央公民館でかりることができます。読み聞かせ時間「2分50秒」

戸籍の窓

9月16日~ 10月15日届出分

お誕生おめでとう

Table with columns: 地区, お名前, 保護者名. Rows: 合海 国分 涼華ちゃん 治樹, 季の里 佐藤 千洗くん 友和

お悔やみ申し上げます

Table with columns: 地区, お名前(年齢), 世帯主. Rows: 清水三 高橋 史郎(96) 真, 白須賀 佐藤 和男(59) 政昭, 合海 芦原ユウ子(88) 孝善, 赤松 八鍬 芳蔵(87) 孝芳, 清水三 海藤 勝久(80) 後藤昌宏

※届出の際に、掲載希望の確認を行っています。担当窓口にお申し出ください。

人のうごき

令和4年9月末現在 ()は去年同期

Table with columns: 世帯数, 人口, 出生, 死亡, 転入, 転出. Rows: 世帯数 1,033戸 (1,045戸), 人口 2,965人 (3,058人), 出生 男 1人 女 0人 計 1人, 死亡 男 6人 女 3人 計 9人, 転入 男 3人 女 5人 計 8人, 転出 男 1人 女 1人 計 2人

11月の予定

- 2日(水) 乳幼児健診
5日(土) 大蔵小学校文化祭
9日(水) 献血
11日(金) 妊婦・育児相談 村道除雪出動式
15日(火) 行政相談
17日(木) ヘルシーティース
25日(金) 無料法律相談
30日(水) 役場窓口延長19時まで 肘折保育所おゆうぎ会

12月の予定

- 2日(金) 大蔵村保育所発表会
6日(火) 人権相談
9日(金) 大蔵中学校新入生説明会 妊婦・育児相談
12日(月) ふるさと味来館みずき団子つけ

村税の納期限

- 11/30(水) 固定資産税 (4期) 国民健康保険税(5期)



ORAENOMENGO

今月のおおくらっ子

村内の子どもたちを紹介しています。親戚やお友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！



お名前 後藤 羅衣くん (裕樹)
地区 通り
好きなもの りんごとトミカ



お名前 早坂 翠ちゃん (伸吾)
地区 合海
好きなもの いちごとアーニヤ

♪ PHOTO SNAP ♪



肘折保育所

運動会

大蔵村保育所



今月の「おおくらくんがみつけた むらのみっどごおもしえどご」はおおくらくんがハロウィンでお菓子を食すすぎて動けなくなってしまったためお休みします。